

しもかわ財団の活動紹介

「つなぎ・ささえ・つくる」

《空き家対策の紹介》

しもかわ財団では慢性的な住宅不足の緩和や移住定住の促進を図るため、空き家対策の取り組みを進めています。

主な業務としては、空き家所有者と購入希望者の相談対応、空き家バンクへの登録、マッチング、手続きの事務サポート（補助金申請・契約・登記申請）、片付けやリフォームの見積り依頼を町内事業者へつなぎ、スムーズな引継ぎのための調整を行っています。

また昨今の課題として、ペットと同居可能な賃貸物件の需要が多くあり、多様化するニーズに対し物件が不足しています。

空き家バンクのサイトは下のQRコードから閲覧できます。



《空き家バンクの運営・管理》

空き家バンクの登録は空き家所有者自身やご家族からの依頼を基に活用可能な建物や土地の登録を行っています。

住宅取得の際には主に左記の2つの補助金があり、町民生活課と連携し進めています。

補助事業名	内容	補助率等
空き家対策総合支援事業	建物代と100万円以上の改修費	2/3補助 (限度額500万円)
快適住まいづくり促進事業	建物代	1/5補助 (限度額150万円)
	省エネ改修を含む改修費	1/5補助 (限度額100万円)

町内の空き家の状況（空き家調査結果）75件

利用できる空き家（ABCランク）	危険・特定空き家等（DEランク）
空き家利活用	空き家除却
・空き家バンク掲載	・所有者への管理要請
・修繕費補助金（国・町）	・除却費補助金（国・町）
・R7空家数 市街地24件	・R7空家数 市街地22件
・" 郊外3件	・" 郊外26件

今後も利用可能な物件のスムーズな引き継ぎができるようサポートさせていただきます。未利用車庫の賃貸、空室の賃貸なども需要があります。公区での見守りやご家族からの情報をお待ちしています。

★空き家登録でもりんエコポイントが1000ポイントもらえます！

ご相談の際はお電話でご予約お願いします。

*空き家対策業務で取り扱う個人情報については、個人情報の保護に関する法律等に基つき適正に取り扱います。

利用希望者

- ①希望物件の登録
取得に向けた事前相談・登録住居、店舗等の希望登録
家族構成、駐車場、畑
- ②物件情報の提供・閲覧
物件情報お知らせ、移住相談（電話・メール・公式LINE）
空き家バンクサイト閲覧
- ③現地内覧・購入申込
現地案内、改修工事見積り
必要書類案内、補助金申請書類事務サポート

成約

当事者間で契約引き渡し



下川町
空き家対策

空き家所有者

- ①空き物件の登録
空き家、空地の譲渡
高齢者の住みかえ
賃貸物件の登録
- ②現地の確認・写真撮影
建物状況の確認、写真撮影、
上下水道、ボイラー、暖房
駐車場、車庫、庭、畑
- ③物件登録・鍵預かり
所有者情報、修繕記録、図面等
価額評価、物件概要作成
空き家バンクサイト掲載
鍵預かり、現地案内

■お問い合わせ
総務企画課 企画調整係
☎412511
しもかわ地域振興機構 空き家対策
(通称・しもかわ財団)
☎512770

SHIMOKAWA-JIN しもかわ人 名鑑 MEIKAN

大好きな地元でUターンして仲間と共に「好き」を形に。高原小雪さん

下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー。
今月は下川町出身の高原小雪さんです。

札幌に進学するまでは、ずっと下川に住んでいました。2023年に札幌から戻ってきて、移住してきた方がこんなに多いのかと驚きました。子どもの頃は、こんないろいろなことをやっている人が下川に住んでいるなんて知らなかったです。それに札幌で暮らしてからは、自分は都会より田舎の方が好きだと改めて気づきました。もともとウィントースポーツも好きで、下川町だと歩いてスキー場に行けたり森が近くにあったり、自然が身近ですぐに遊びに行けるので。町内には飲食店もたくさんあって「アポロ」の納豆パスタが好きです。それからラーメンも好きで「味源」にも行きます。スナックも、個性的なお店がたくさんあります。

今は観光協会に勤めていて、ふだんは事務作業もしていますがイベントの準備や企画、インスタグラムでの情報発信などを頑張っています。仕事



以外の時間でも、同世代の友達と一緒に、いろんなことに挑戦できるのが楽しいです。「WATAAME」というバンドを友達と組んで、わたしはベースを担当しています。2024年の夏に開催されたイベント「森ジャム」では、昔から習っていたクラリネットを演奏したり、学校で学んでいたファッションの知識を活かしてファッションショーをやったりしました。全部で10

着くらい作って、徹夜続きで大変だったけど、とても楽しかったですね。いつか洋服に関わる仕事をしたいなと考えることもありですが、下川町で洋服だけでお金を稼ぐのは現実的ではないと思うから今はアイデアを考えているところです。

下川に戻ってきて感じるのは、やってみないとわからないことや挑戦したいことを否定する人がいないということ。みんな応援してくれるし、よそから来た人たちに対する偏見を感じたこともないです。「森ジャム」で演奏したクラリネットも、地元に戻ってきてから隣の名寄吹奏楽団に所属したことを町内の方が知って、演奏しなにかと声をかけてくれたのがきっかけなんです。自由に好きなことができる環境で、毎日楽しいです。